

製品安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 : プロテクト X1 (Protect X1)
製造会社名 : 株式会社ニューヘヤー化粧品本舗
住所 : 101-0042 東京都千代田区神田東松下町 11
連絡先 : TEL・03-3256-2621 FAX・03-3256-2652
販売会社名 : 株式会社アースブルー
住所 : 205-0017 東京都羽村市羽西 1-17-11
連絡先 : TEL・042-554-7783 FAX・042-579-0219

2. 物質の特定

単一・混合物の区別: 混合物
化学名 : 水、セタノール、ステアリン酸、アモジメチコン、ミリスチン酸イソプロピル、グリセリン、ミリスチン酸、パーフルオロポリメチルイソプロピル、PVP、ベヘニルアルコール、TEA、酢酸トコフェロール、トリクロサン、グリチルレチン酸ステアリル、(PGA/イソステアリン酸)グリセレスー25、ミリスチン酸ポリグリセリル-10、トリデセス-4 カルボン酸 Na
上記の成分を含む混合物

※全含有物は日本の化学物質管理法 SDS 制度による指定化学 562 物質に該当する物質は含有せず

3. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 該当せず
危険性 : 非危険物
有害性 : 特になし

4. 応急措置

目に入った場合 : 直ちにきれいな水、またはぬるま湯で洗い流す
飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、直ちに医師の診察と適切な処置を受ける

5. 火災時の処置

消火方法 : 消火作業は風上から行い、消火を行う人は状況によっては、呼吸保護具を使用する。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流失しないように適切な処置を行う。
消火剤 : 炭酸ガス、粉末、泡、ハロン、水噴霧

[ここに入力]

6. 漏出時の処置

・ウェスでよく拭き取り、その後、水で湿したウェスでよく拭き取る。

7. 使用及び保管上の注意

使用 : 傷、はれもの、湿疹等異常がある場合は、使用しない。
保管 : 極端に高温や低温、直射日光の当る場所には保管しない。

8. ばく露防止及び保護措置

人体に有害性、危険性はないので、ばく露防止及び保護措置の必要はない。

9. 物理的、化学的性質

外観 : 白色の流動性のあるクリーム状
融点 : データなし
比重 : 0.955～0.995
粘度 : 4700～6700mPa・s
PH : 8.25～8.85

10. 危険性情報

引火点 : データなし
可燃性 : データなし
発火点 : データなし
爆発限界 : データなし
酸化点 : データなし
自己反応性、爆発性 : データなし
発火性(自然発火性、水との反応性) : データなし
安定性、反応性 : 通常の条件で安定

11. 有害性情報

皮膚腐食性 : データなし
感作性 : データなし
皮膚刺激性(24時間クロードパッチテストによる皮膚一次刺激性) : 異常なし
急性毒性(LD50 経口雌マウス 2,000mg/kg 以上) : 異常なし
亜急性毒性 : データなし
慢性毒性 : データなし
がん原性 : データなし
変異原性(微生物、染色体異常) : データなし
生殖毒性 : データなし
催奇形成 : データなし

12. 環境影響情報

分解性 : データなし
蓄積性 : データなし
魚毒性 : データなし

13. 輸送上の注意

[ここに入力]

国連規制、国連番号 : 分類基準に該当しない

輸送上の特定の安全対策及び条件 : 容器の漏れがないかを確認、転倒、落下しないように
丁寧に扱う。直射日光、高温(30℃以上)、多湿を避けて取り扱う。

14. 廃棄上の注意

余った内容物は、水溶性で非有害性ゆえ、水で薄めて下水管に廃棄しても問題はない。

容器を廃棄する場合、容器に記載のプラマークを元にして、自治体の廃棄物処理方法に従う。

15. 適用法令

薬機法 : 化粧品に該当する

化審法 : 特定化学物質、指定化学物質に該当しない

労働安全衛生法 : 特化則に該当しない
有機則に該当しない
表示物質に該当しない
通知対象物に該当しない
指針、通達物質に該当しない

化学物質管理促進法(PRTR法) : 該当しない

消防法 : 該当しない

危険物船舶輸送及び貯蔵規則 : 該当しない

航空法 : 該当しない

水質汚濁防止法 : 該当しない

海洋汚染防止法 : 該当しない

火薬類取締法 : 該当しない

高圧ガス保安法 : 該当しない

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

ここに記載された内容は、現時点で入手できる資料、情報、データなどに基づいて作成しており、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。

また、記載事項は通常の手扱いを対象としたものですので、特別な手扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱いをお願いします。